

# まつくり院長通信

『脚のむくみ対策メドマー治療』大好評つき増設しました！！

日頃の足のケアにいかがでしょうか

## 今週の花・言・葉

✿ ソケイ

恩恵と優美

✿ アワ

調和

✿ マリーゴールド

予言



## 松田院長からあなたへ 耳より情報！！

◆「病は気から」が本当に正しいことが科学的に証明された!?

大阪大学の研究グループがストレスや気分といった精神的な作用が実際に免疫反応に影響することを実験で証明。米国科学誌「The Journal of Experimental Medicine(JEM)」のオンライン速報版で公開されました。

### ■研究の目的

ストレスや情動の作用が病気に繋がることがよく言われています。ただ、神経系の作用がどのようにして免疫系に影響を及ぼすかは、はっきりしていません。最近の健康志向の高まりの中では、**ストレスが免疫力を低下させる**などの説が注目されていました。特に交感神経は、ストレスや情動による中枢神経の活動性の変化を全身の臓器へと伝える主要な経路です。そこで研究グループは、交感神経が免疫に及ぼす影響とそのメカニズムについての解明に取り組みました。

### ■炎症性の疾患も神経系と免疫系が関与

研究グループは、免疫反応がおきるリンパ器官で、交感神経から分泌される神経伝達物質ノルアドレナリンに着目しました。マウスを使った実験で、ノルアドレナリンの受容体のひとつβ2アドレナリン受容体のほうを刺激すると、リンパ球のリンパ節への保持を促す信号を受け取るケモカイン受容体の感受性が高まることがわかりました。2つの受容体が、神経系と免疫系の橋渡しとして機能しているのです。**神経系と免疫系を関連づけるメカニズムは炎症性疾患の病態にも関与**することが示されたわけです。

### ★院長よりメッセージ

古の人々の慧眼がまたひとつ解明されました！ただ「笑顔に勝る薬」はないのかもしれませんが♪